

製品名: アミノペプチダーゼ A / CD249 (19X10) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe06829

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	109kDa

抗原情報

遺伝子名	ENPEP
別名	Aminopeptidase A; APA; bp1; CD249; EAP; Enpep; Gp160; Ly51;
遺伝子 ID	2028.0
SwissProt ID	Q07075
免疫原	ヒト AP-A の合成ペプチド

背景

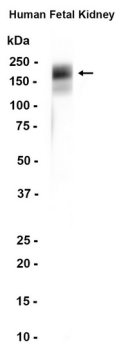
レニン-アンジオテンシン系の分解経路において役割を果たしていると考えられる。おそらく、初期 B 細胞系の増殖と分化の調節に関

与していると考えられる。カルシウム依存的にアンジオテンシン II などのペプチドから N 末端の酸性残基を切断することで、中枢性高血圧を制御する。

研究分野

レニン-アンジオテンシン系;

画像データ



ヒト胎児腎臓組織抽出物のウエスタンブロット分析。